

第4部 5疾病6事業及び在宅医療の医療連携体制の構築

第1章 がん対策

本県におけるがんの死亡者数は、昭和53年に脳卒中を抜き、死亡原因の第1位となった。その後も増加の一途をたどり、令和4年には、全死亡者のうち4人に1人が、がんで死亡している。本県では 兵庫県がん対策推進計画により、「がんによる罹患患者・死亡者の減少」及び「がん患者一人ひとりに寄り添い、誰一人取り残さない兵庫の実現」を目指すこととしている。

なお、個別施策等詳細については、「兵庫県がん対策推進計画(以下「県がん推進計画」という。)」を参照のこと。

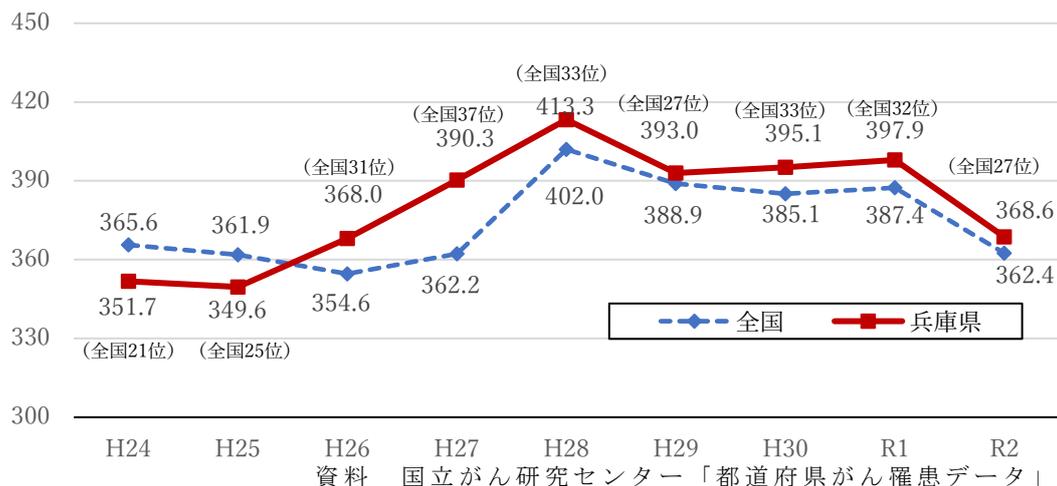
[参照 URL] https://web.pref.hyogo.lg.jp/kf16/hw12_000000083.html

【現状と課題】

(1) がんの年齢調整罹患率の推移

がんの年齢調整罹患率は平成26年以降、全国より高い水準で推移しており、令和2年は368.6と全国27位に位置している。

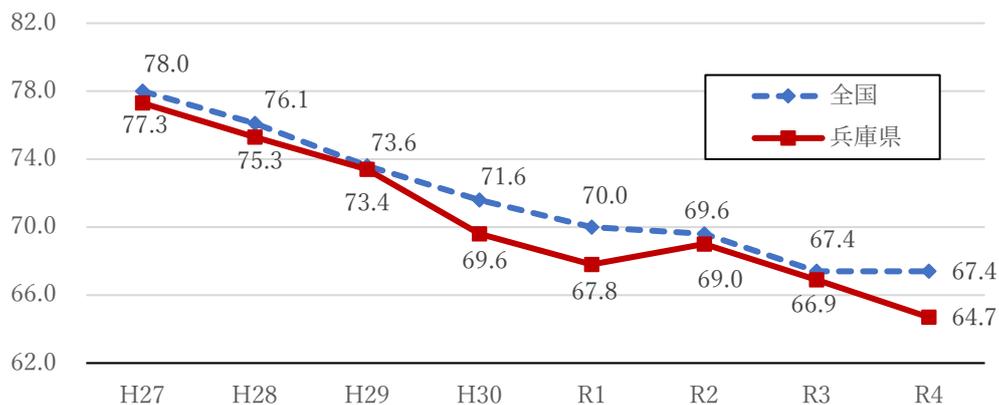
年齢調整罹患率の推移(人口10万対)



(2) がんによる年齢調整死亡率の推移

75歳未満年齢調整死亡率は全国と同様、おおむね減少傾向で推移している。また、本県の死亡率は全国と比較して低い水準となっている。

75歳未満年齢調整死亡率の推移(人口10万対)



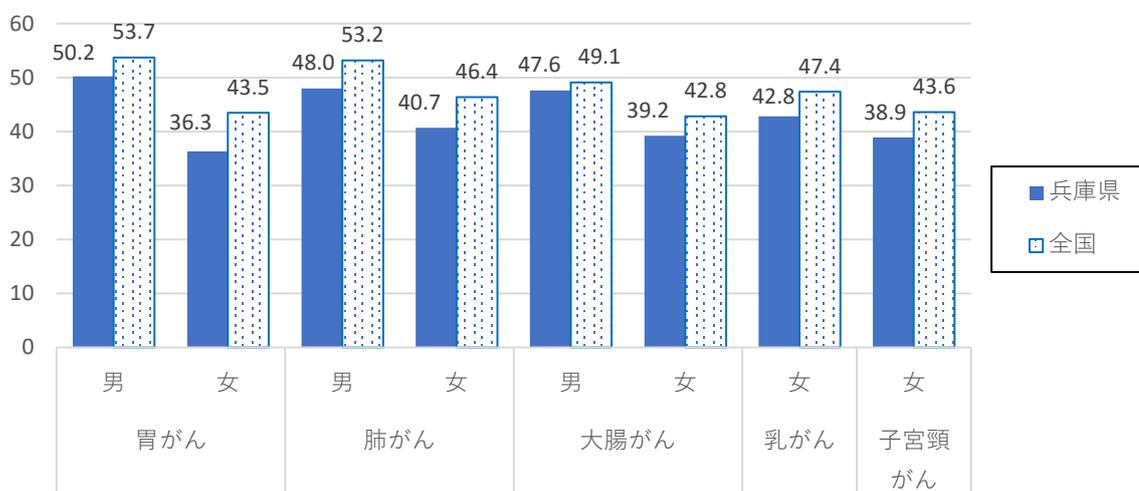
(3) がんの予防

喫煙や飲酒などの生活習慣ががんの発生リスクを上げることがわかっている。これらのリスク因子を予防することで、がんによる死亡者の減少につながることから、県民の生活習慣の改善に向けた取組やたばこ対策の推進等が必要である。

(4) がんの早期発見

科学的根拠に基づくがん検診の受診や精密検査の受診は、がんの早期発見、早期治療につながる。市町がん検診の他に、人間ドックや職域なども含めたがん検診受診率は、依然として5つの部位（胃、肺、大腸、乳及び子宮頸）全てにおいて男女ともに全国平均を下回っており、がん検診受診率の向上は引き続き重要な課題である。

がん検診受診率の全国との比較 (%)



資料 厚生労働省「令和4年国民生活基礎調査」

(5) 医療提供体制

がん医療の高度化や少子高齢化・人口減少を踏まえ、全国どこでも適切ながん医療が受けられる体制の整備に向けて、各がん医療圏域に国・県指定の「がん診療連携拠点病院等（以下「拠点病院等」という。）」を指定している。

質の高いがん医療を提供するため、地域の実情に応じ、拠点病院等の医療連携体制の均てん化や、歯科医療等との連携体制の構築を推進することで、持続可能ながん医療の提供体制を整備する必要がある。

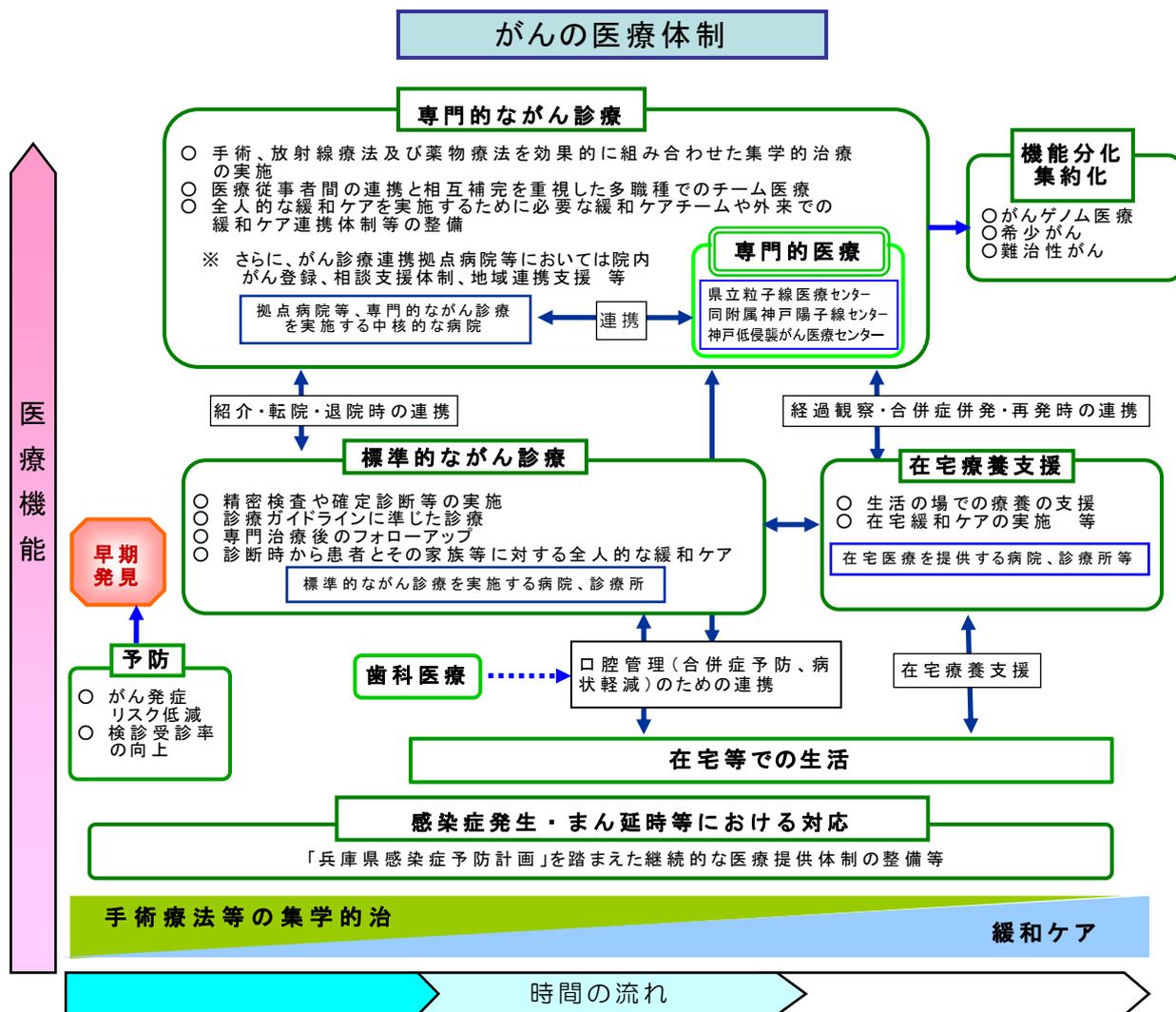
(6) 患者とその家族に寄り添った取組の推進

拠点病院等のがん相談支援センターを配置し、患者やその家族等の療養上の様々な悩みや、治療と仕事の両立等に関する相談支援を行っている。

県内の患者やその家族等が、いつでもどこに居ても安心して生活できるよう、がん相談支援センターの認知度の向上を含めた利用促進等に引き続き取り組んでいく必要がある。

【連携体制】

国が令和5年6月に示した「がんの医療体制の構築に係る指針」に基づき、予防から在宅療養支援に至るまで、切れ目のない包括的医療介護体制を構築する。



※詳細については、「県がん推進計画」を参照のこと

専門的ながん診療の機能を有する医療機関の選定条件

- i) 手術、放射線療法及び薬物療法を効果的に組み合わせた集学的治療の実施（放射線治療については、他病院との連携により実施可能な場合も含む）
- ii) 年間入院がん患者数が500人以上

上記の条件を満たすあるいは近い機能を有する病院については、県のホームページにおいて公表する。

○ 県ホームページ「兵庫県保健医療計画」

[参照 URL] <https://web.pref.hyogo.lg.jp/kf15/keikaku2024.html>

【推進方策】

「がんの予防や早期発見の推進」「個別がんの対策の推進や医療提供体制等の充実」「がん患者が安心して暮らせる社会の実現」等に基づく各個別施策に取り組む。

なお、詳細については県がん推進計画を参照のこと。

〈県がん推進計画より引用〉

[がん予防の推進]

- (1) 生活習慣改善の推進
- (2) たばこ対策の充実
- (3) 感染症に起因するがん対策の推進

[がんの早期発見の推進]

- (1) がん検診機会の確保と受診促進支援
- (2) 適切ながん検診の実施

[医療体制の充実]

- (1) 個別がん対策の推進
- (2) 医療提供体制等
- (3) がん患者の療養生活の質の維持向上

[がん患者が安心して暮らせる社会の実現]

- (1) がん患者への支援の充実
- (2) がん患者を支える社会の構築

【目標】

目標	現状値	目標値（達成年度）
がんの年齢調整罹患率 （人口10万対）	368.6（R2）	全国10位以内 （R8）
がんによる75歳未満年齢調整 死亡率（人口10万対）	64.7（R4）	全国平均より5%以上 低い状態（R9）